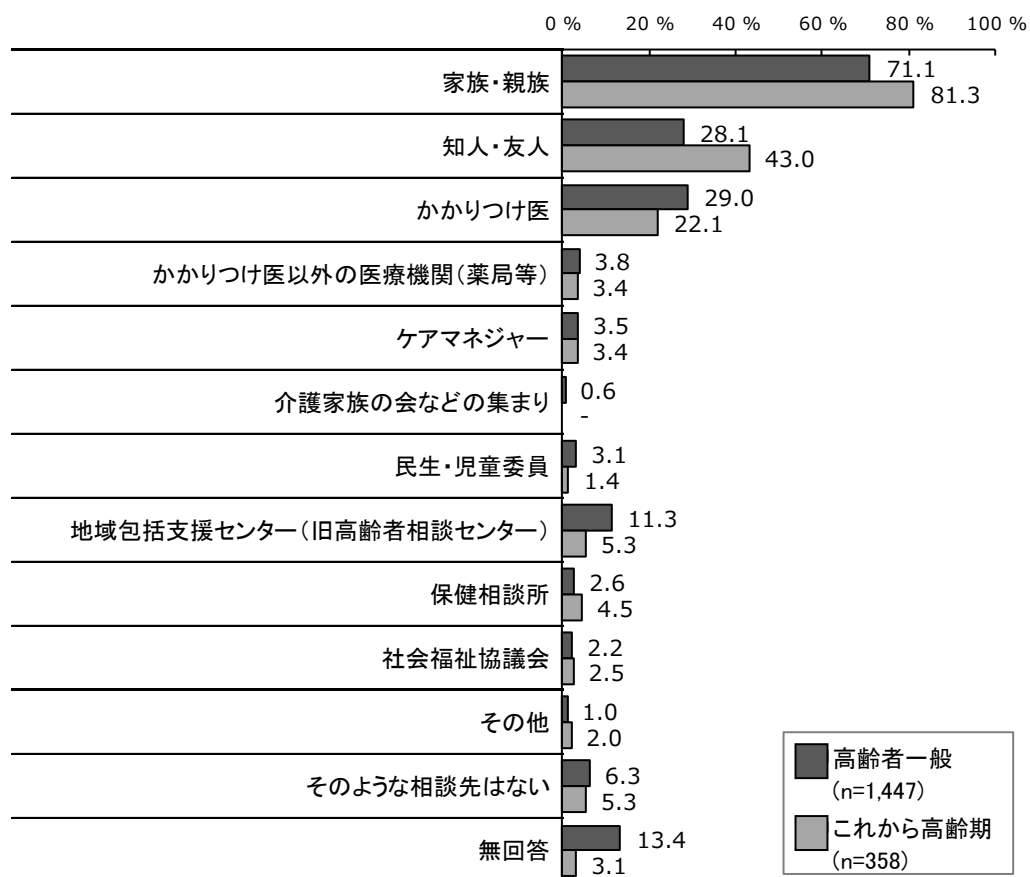


### 3 日常生活の状況

#### (1) 日常生活で困った場合の相談先

○いずれの調査でも「家族・親族」が最も高く、高齢者一般で71.1%、これから高齢期で81.3%となっている。

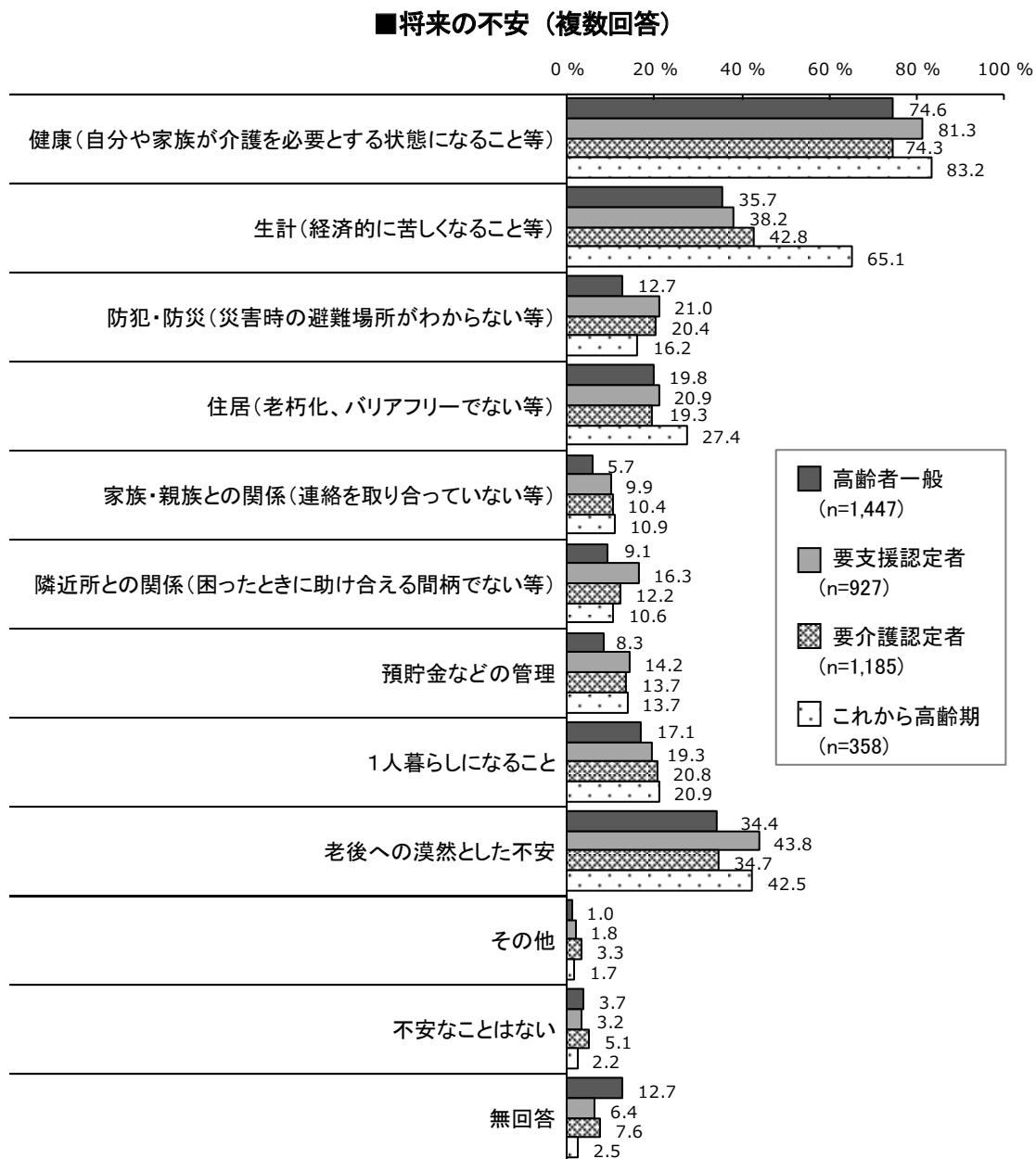
■日常生活で困った場合の相談先（複数回答）



## (2) 将来の不安

○いずれの調査でも、「健康（自分や家族が介護を必要とする状態になること等）」が最も高く、7割半ばから8割超となっている。

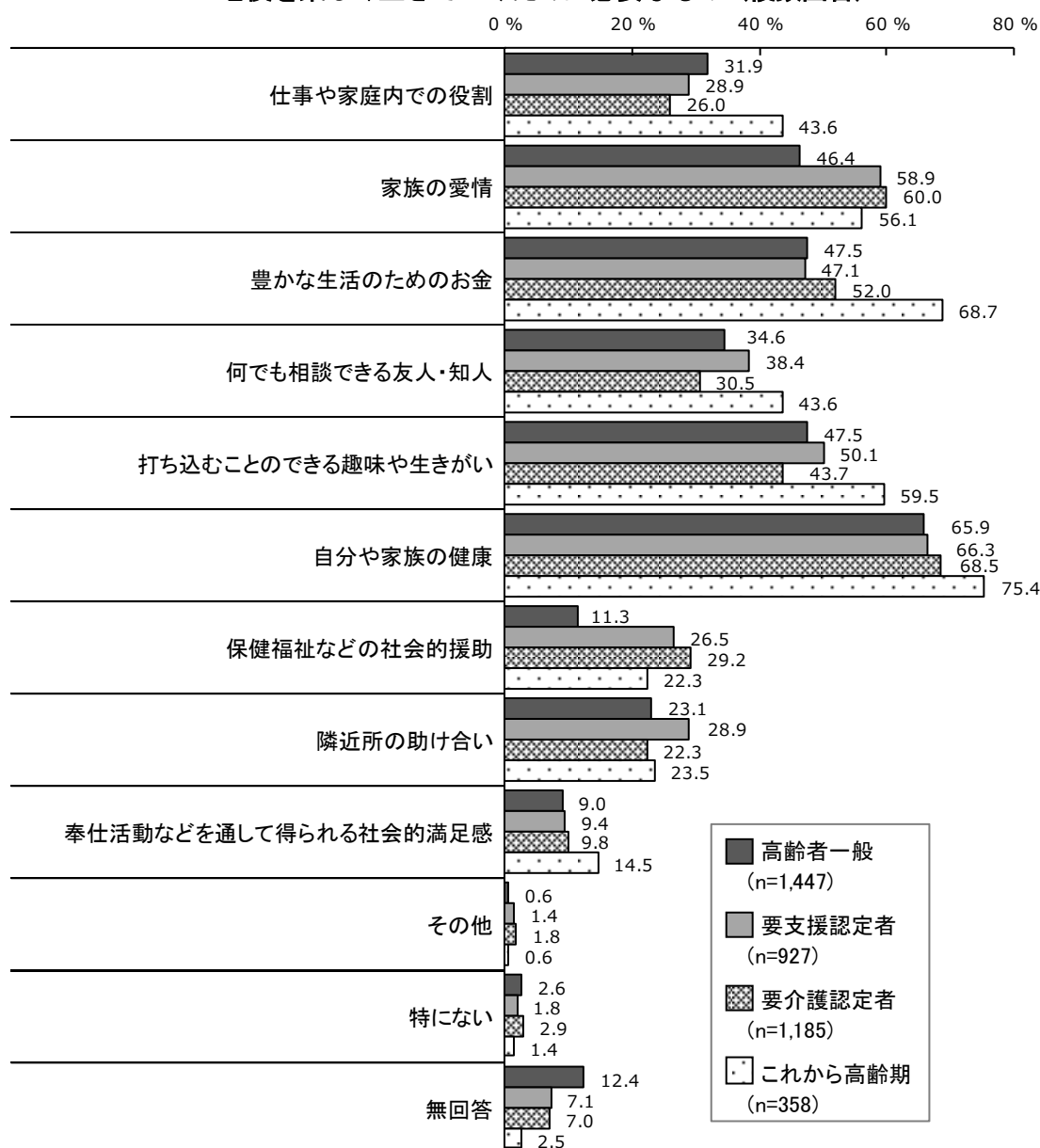
○次いで、「生計（経済的に苦しくなること等）」「老後への漠然とした不安」が上位に挙がっている。



### (3) 老後を楽しく生きていくために必要なもの

- 高齢者一般では、「自分や家族の健康」が65.9%で最も高く、「打ち込むことのできる趣味や生きがい」「豊かな生活のためのお金」（ともに47.5%）、「家族の愛情」（46.4%）と続いている。
- 要支援認定者では、「自分や家族の健康」が66.3%で最も高く、「家族の愛情」（58.9%）、「打ち込むことのできる趣味や生きがい」（50.1%）、「豊かな生活のためのお金」（47.1%）と続いている。
- 要介護認定者では、「自分や家族の健康」が68.5%で最も高く、「家族の愛情」（60.0%）、「豊かな生活のためのお金」（52.0%）、「打ち込むことのできる趣味や生きがい」（43.7%）と続いている。
- これから高齢期では、「自分や家族の健康」が75.4%で最も高く、「豊かな生活のためのお金」（68.7%）、「打ち込むことのできる趣味や生きがい」（59.5%）、「家族の愛情」（56.1%）と続いている。

■老後を楽しく生きていくために必要なもの（複数回答）



**【参考：過去の調査結果との比較】**

○平成13年度調査、平成28年度調査と同様に、「自分や家族の健康」が最も高い。

**■老後を楽しく生きていくために必要なもの（複数回答）＜高齢者一般：経年比較＞**

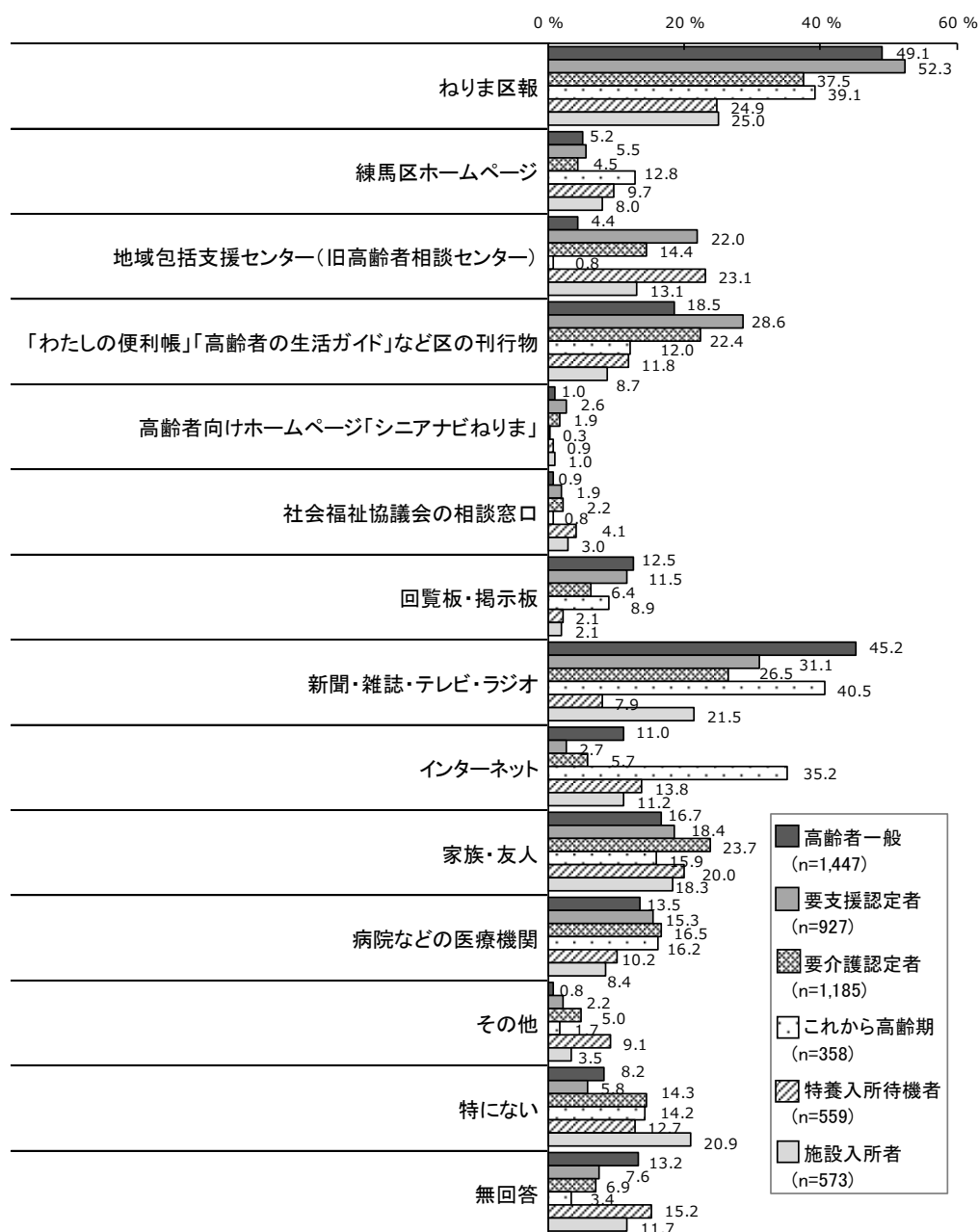
	n	自分や家族の健康	豊かな生活のためのお金	打ち込むことのできる趣味や生きがい	家族の愛情	友人・知人	何でも相談できる	仕事や家庭内での役割	隣近所の助け合い	保健福祉などの社会的援助	奉仕活動などを通して得られる社会的満足感	その他	特になし	無回答
令和元年度	1,447	65.9	47.5	47.5	46.4	34.6	31.9	23.1	11.3	9.0	0.6	2.6	12.4	
平成28年度	1,434	64.3	49.0	48.7	49.6	35.8	29.4	22.0	15.0	9.2	1.2	1.7	11.4	
平成13年度	2,008	79.4	43.9	53.3	57.3	36.6	27.1	31.5	33.4	17.0	1.5	2.0	2.0	

※ 平成13年度調査は、住民基本台帳から介護保険の認定を受けている者を含む65歳以上の高齢者を無作為に抽出して調査を行っている（回答者の構成比は、＜男性45.4%、女性53.4%＞＜前期高齢者64.1%、後期高齢者34.9%＞＜1人暮らし世帯10.8%、同居世帯48.3%、夫婦のみ世帯36.3%＞）。そのため、平成13年度は身体状況を聞く設問で「交通機関を使い不自由なく一人で外出できる」「多少不自由だが交通機関を使い外出できる」と回答した者（2,008人）のみ、平成28年度は『バスや電車を使って一人で外出しているか（自家用車含む）』を聞く設問で「できるし、している」「できるけどしていない」と回答した者（1,434人）のみを対象とした

#### (4) 健康や保健福祉の情報の入手方法

- 高齢者一般では、「ねりま区報」が最も高く 49.1%、次いで「新聞・雑誌・テレビ・ラジオ」(45.2%)となっている。
- 要支援認定者では、「ねりま区報」が最も高く 52.3%、次いで「新聞・雑誌・テレビ・ラジオ」(31.1%)、「わたしの便利帳」「高齢者の生活ガイド」など区の刊行物(28.6%)となっている。
- 要介護認定者では、「ねりま区報」が最も高く 37.5%、次いで「新聞・雑誌・テレビ・ラジオ」(26.5%)、「家族・友人」(23.7%)、「わたしの便利帳」「高齢者の生活ガイド」など区の刊行物(22.4%)と続いている。また「特にない」は 14.3%となっている。
- これから高齢期では、「新聞・雑誌・テレビ・ラジオ」(40.5%)、「ねりま区報」(39.1%)が上位に挙がっている。また「特にない」は 14.2%となっている。
- 特養入所待機者では、「ねりま区報」(24.9%)、「地域包括支援センター」(23.1%)が上位に挙がっている。
- 施設入所者では、「ねりま区報」(25.0%)、「新聞・雑誌・テレビ・ラジオ」(21.5%)が上位に挙がっている。また「特にない」は 20.9%となっている。

■健康や保健福祉の情報の入手方法 (○は3つまで)



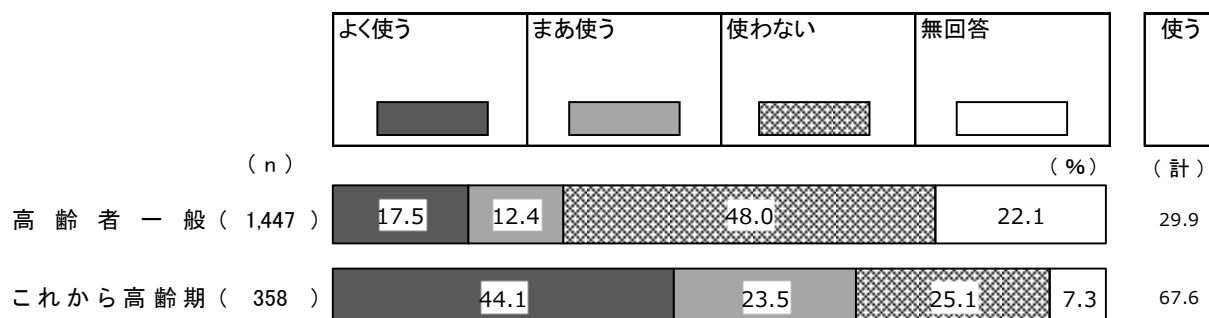
## (5) パソコン等の情報通信機器の使用状況

○「携帯電話」は、高齢者一般、これから高齢期ともに4割以上が使用している。

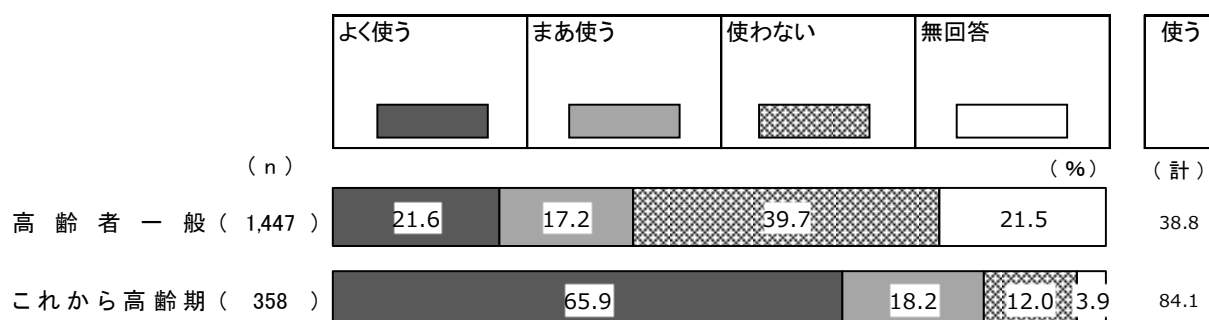
○これから高齢期でスマートフォンを“使う”（「よく使う」と「まあ使う」の合計）は8割半ば（高齢者一般は4割近く）となっている。

### ■パソコン等の情報通信機器の使用状況

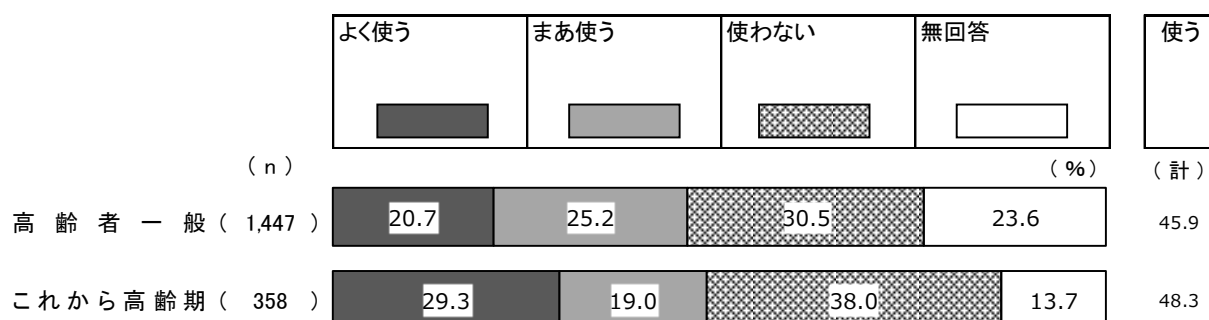
#### ①パソコン



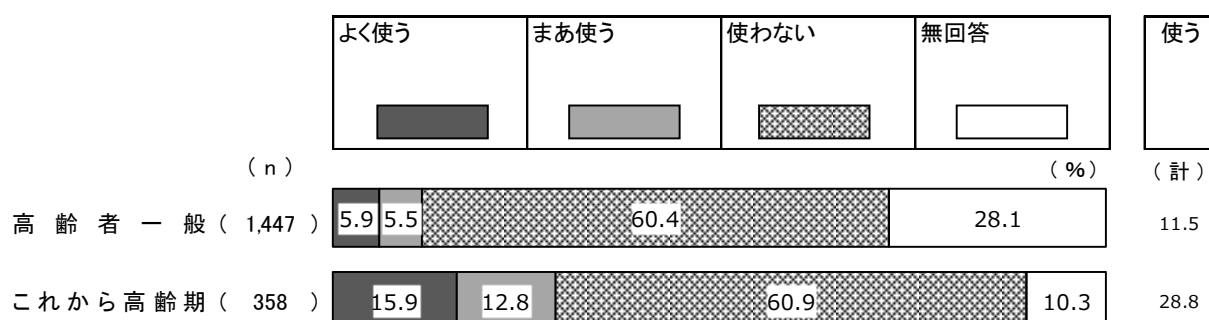
#### ②スマートフォン



#### ③携帯電話



#### ④タブレット型端末



## 【高齢者一般】

○年代別にみると、『前期高齢者』の情報通信機器の使用率は、『後期高齢者』と比べて高い。

### ■パソコン等の情報通信機器の使用状況<高齢者一般：年代別>

#### ①パソコン

	n	(%)				(計)
		よく使う	まあ使う	使わない	無回答	使う
高齢者一般	1,447	17.5	12.4	48.0	22.1	29.9
前期高齢者(65歳-74歳)	583	27.8	16.1	42.7	13.4	43.9
後期高齢者(75歳以上)	786	10.3	9.9	53.1	26.7	20.2

#### ②スマートフォン

	n	(%)				(計)
		よく使う	まあ使う	使わない	無回答	使う
高齢者一般	1,447	21.6	17.2	39.7	21.5	38.8
前期高齢者(65歳-74歳)	583	36.7	22.5	28.5	12.3	59.2
後期高齢者(75歳以上)	786	10.6	13.7	49.1	26.6	24.3

#### ③携帯電話

	n	(%)				(計)
		よく使う	まあ使う	使わない	無回答	使う
高齢者一般	1,447	20.7	25.2	30.5	23.6	45.9
前期高齢者(65歳-74歳)	583	24.2	23.5	32.4	19.9	47.7
後期高齢者(75歳以上)	786	18.4	26.8	29.5	25.2	45.3

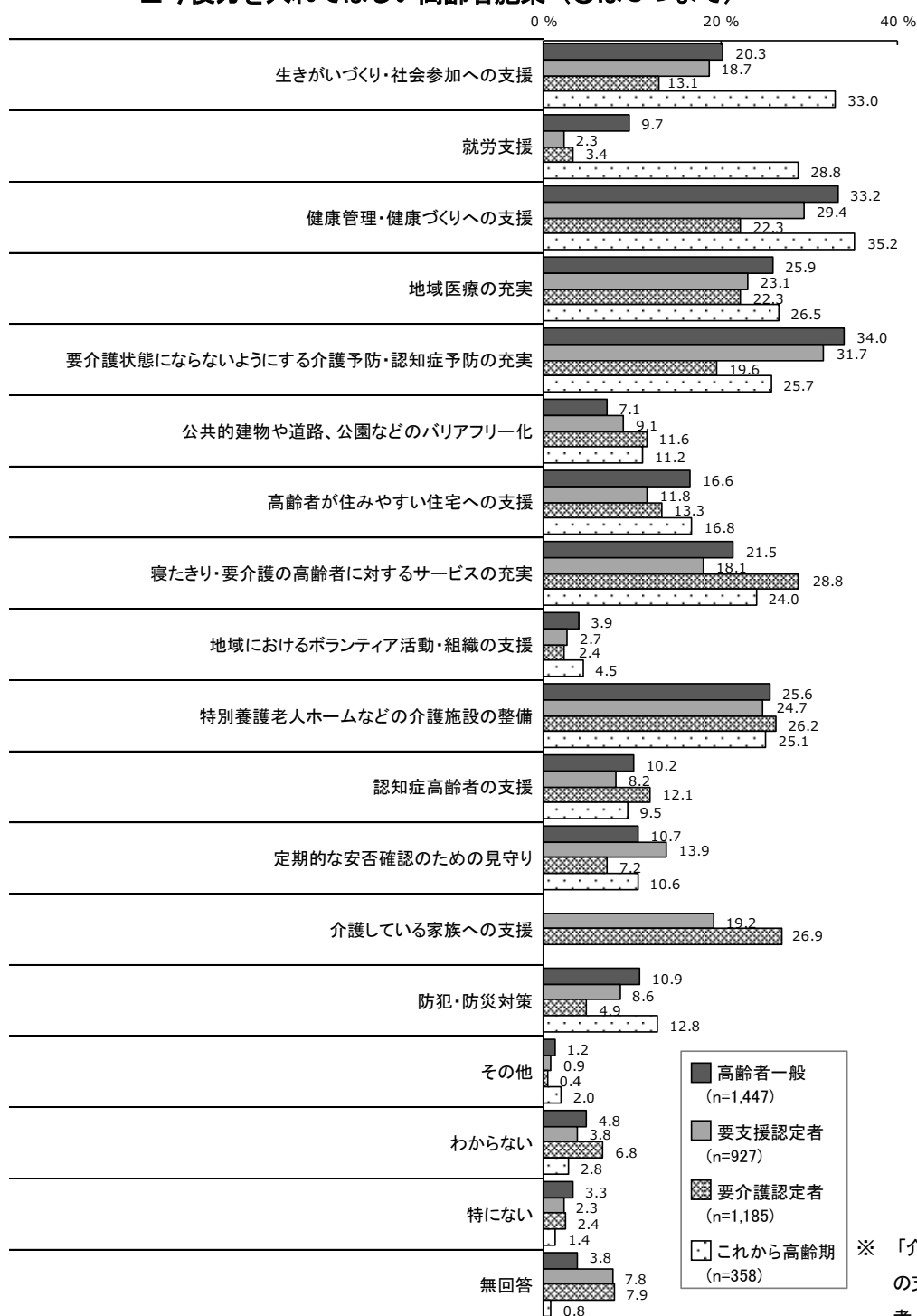
#### ④タブレット型端末

	n	(%)				(計)
		よく使う	まあ使う	使わない	無回答	使う
高齢者一般	1,447	5.9	5.5	60.4	28.1	11.5
前期高齢者(65歳-74歳)	583	9.3	8.6	62.1	20.1	17.8
後期高齢者(75歳以上)	786	3.1	3.7	60.3	33.0	6.7

## (6) 今後力を入れてほしい高齢者施策

- 高齢者一般では、「要介護状態にならないようにする介護予防・認知症予防の充実」(34.0%)、「健康管理・健康づくりへの支援」(33.2%)が上位に挙がっている。
- 要支援認定者では、「要介護状態にならないようにする介護予防・認知症予防の充実」(31.7%)、「健康管理・健康づくりへの支援」(29.4%)が上位に挙がっている。
- 要介護認定者では、「寝たきり・要介護の高齢者に対するサービスの充実」(28.8%)、「介護している家族への支援」(26.9%)、「特別養護老人ホームなどの介護施設の整備」(26.2%)が上位に挙がっている。
- これから高齢期では、「健康管理・健康づくりへの支援」(35.2%)、「生きがいがづくり・社会参加への支援」(33.0%)が上位に挙がっている。

■今後力を入れてほしい高齢者施策 (〇は3つまで)



※ 「介護している家族への支援」は要支援認定者・要介護認定者のみ聞いている

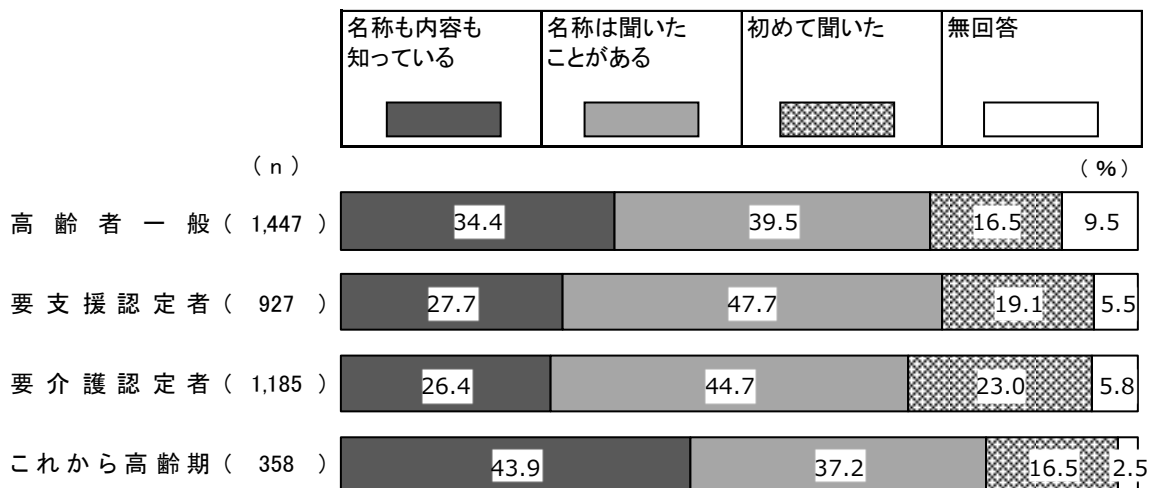


## (7) 成年後見制度

### ① 成年後見制度の認知度

- 「名称も内容も知っている」は、高齢者一般で34.4%、要支援認定者で27.7%、要介護認定者で26.4%、これから高齢期で43.9%となっている。
- 「初めて聞いた」は、高齢者一般で16.5%、要支援認定者で19.1%、要介護認定者で23.0%、これから高齢期で16.5%となっている。

■成年後見制度の認知度



### 【高齢者一般】 【要支援・要介護認定者】

- 年代別にみると、『前期高齢者』で「名称も内容も知っている」は高齢者一般、要支援認定者で4割近く、要介護認定者で3割半ばで、それぞれ『後期高齢者』と比べて認知度が高い。

### ■成年後見制度の認知度<高齢者一般：年代別> <要支援・要介護認定者：年代別>

	n	名称も内容も知っている	名称は聞いたことがある	初めて聞いた	無回答
高齢者一般	1,447	34.4	39.5	16.5	9.5
前期高齢者(65歳-74歳)	583	37.9	41.5	15.1	5.5
後期高齢者(75歳以上)	786	32.2	39.1	17.2	11.6

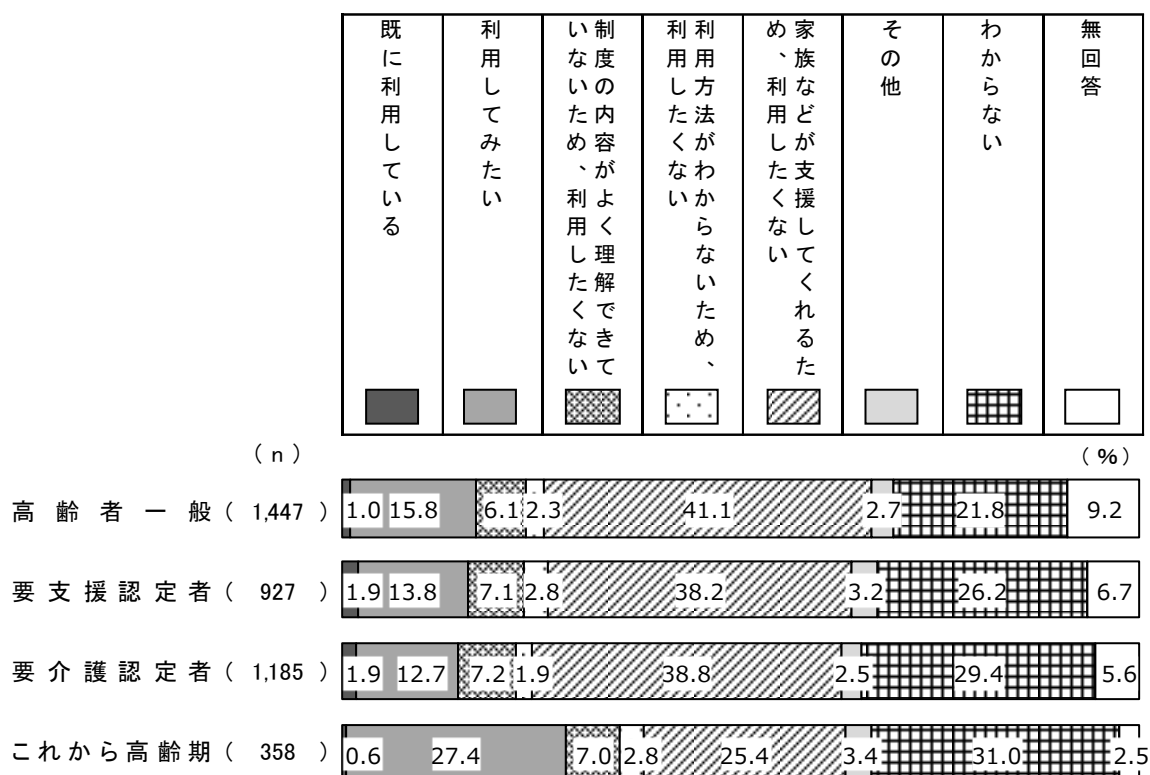
	n	名称も内容も知っている	名称は聞いたことがある	初めて聞いた	無回答
要支援認定者	927	27.7	47.7	19.1	5.5
前期高齢者(65歳-74歳)	92	37.0	37.0	22.8	3.3
後期高齢者(75歳以上)	797	27.0	48.7	18.7	5.6
要介護認定者	1,185	26.4	44.7	23.0	5.8
前期高齢者(65歳-74歳)	128	35.9	40.6	16.4	7.0
後期高齢者(75歳以上)	1,018	25.0	45.2	24.5	5.3

## ② 成年後見制度の利用意向

○高齢者一般、要支援認定者、要介護認定者では、「家族などが支援してくれるため、利用したくない」が4割前後で最も高い。

○これから高齢期では、「利用してみたい」が27.4%となっている。

### ■成年後見制度の利用意向



### 【高齢者一般】 【要支援・要介護認定者】

○子どもの有無別にみると、子どもは『いない』と回答した人は、子どもが『いる』と回答した人と比べて利用意向（「利用してみたい」の割合）が高い。

### ■成年後見制度の利用意向<高齢者一般：子どもの有無別>

	n	既に利用している	利用してみたい	制度の内容がよく理解できていないため、利用したくない	利用方法がわからないため、利用したくない	家族などが支援してくれないため、利用したくない	その他	わからない	無回答
高齢者一般	1,447	1.0	15.8	6.1	2.3	41.1	2.7	21.8	9.2
いる	1,100	1.1	13.9	5.2	2.1	47.6	1.9	19.7	8.5
いない	276	1.1	24.6	8.3	3.6	15.2	6.5	31.5	9.1

○子どもの有無別にみると、要支援認定者では子どもは『いない』と回答した人は「利用してみたい」が2割半ばで子どもが『いる』と回答した人と比べて利用意向が高い。

■成年後見制度の利用意向<要介護認定者：子どもの有無別>

(%)

	n	既に利用している	利用してみたい	制度の内容がよく理解できているため、利用したくない	利用方法がわからないため、利用したくない	家族などが支援できるため、利用したくない	その他	わからない	無回答
要支援認定者	927	1.9	13.8	7.1	2.8	38.2	3.2	26.2	6.7
いる	745	1.2	11.4	6.3	2.6	43.9	2.7	26.8	5.1
いない	149	5.4	27.5	12.1	2.7	14.1	6.0	20.8	11.4
要介護認定者	1,185	1.9	12.7	7.2	1.9	38.8	2.5	29.4	5.6
いる	1,018	1.5	11.6	7.1	2.0	42.3	2.3	28.9	4.4
いない	128	3.9	21.9	8.6	1.6	14.1	4.7	35.9	9.4

### ③ 後見人等の職種等

○成年後見制度を既に利用していると回答した人（高齢者一般は15人、要支援認定者は18人、要介護認定者は22人、これから高齢期は2人）に、後見人等の職種・関係性を聞いた。

#### ■後見人等の職種等

		(件)						
	n	親族	弁護士	司法書士	社会福祉士	法人	その他	無回答
高齢者一般	15	9	1	1	0	0	2	2
要支援認定者	18	10	1	3	1	0	0	3
要介護認定者	22	13	1	2	2	0	3	1
これから高齢期	2	2	0	0	0	0	0	0

### ④ 成年後見制度を利用するようになった理由

○成年後見制度を既に利用していると回答した人に、制度を利用するようになった理由を聞いた。

#### ■利用するようになった理由

		(件)								
	n	預貯金等の管理・解約	不動産に関する手続き	医療・介護サービス等の手続き	相続の手続き	保険金の手続き	権利侵害から親族を守るため	詐欺被害による虐待等の	その他	無回答
高齢者一般	15	6	0	1	1	1	0	3	3	
要支援認定者	18	6	1	1	4	1	0	0	5	
要介護認定者	22	11	1	2	0	0	1	3	4	
これから高齢期	2	2	0	0	0	0	0	0	0	

### ⑤ 成年後見制度利用の成果

○成年後見制度を既に利用していると回答した人に、利用したことで課題や不安が解消したかを聞いた。

#### ■利用の成果

		(件)				
	n	解消した	おおむね解消した	あまり解消していない	解消していない	無回答
高齢者一般	15	6	2	3	0	4
要支援認定者	18	3	5	2	3	5
要介護認定者	22	8	6	3	1	4
これから高齢期	2	0	2	0	0	0